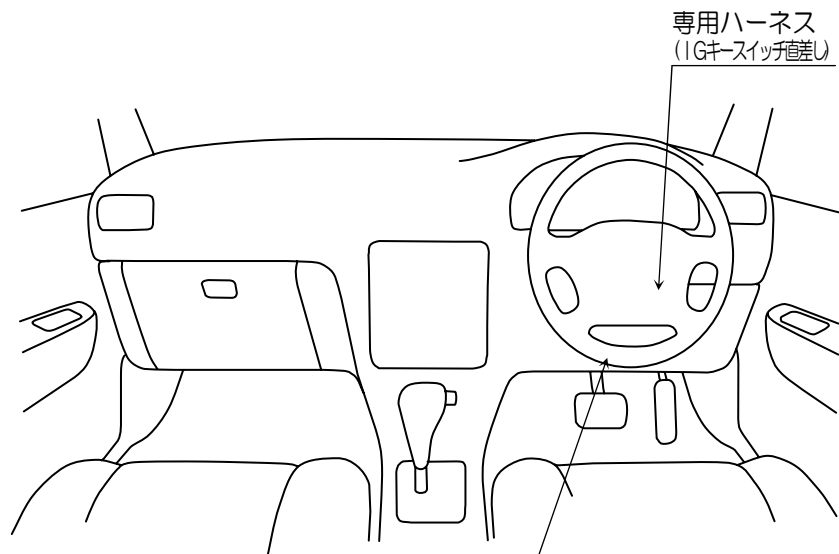


車種別接続情報

管理 No. H-0078

メーカー	ホンダ	車体型式	RT1~4
車種	クロスロード (スマートキーシステム無し車)	年式	H19.2~H22.8
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

- エンジンモビライザー対応のエンジンスターター(VE-E33,E34,E35,E1,E1kty,E2,E21,E22,E23,E24,E200R,E220R,ZP1,VET-E25,E130R,E133R,E150R,E155R,E50RY,E300R,E330R 除く)のみ取り付け可能です。
- P・ポジション自動検出機能は**使用できません**。
ブレーキ検出線(茶)をフットブレーキスイッチ配線に接続してから、ブレーキペダル操作でのP・ポジション自動検出の設定を行ってください。
- エンジンスターターの設定項目でIG設定をIG1に変更してください。
- エンジンスターターの設定項目でグロー時間を2秒に変更してください。
- ターボタイマー機能は、使用できません。
- ドアロック機能を使用する場合、別売品は必要ありません。(エンジンスターターを取り付ける場合のみ)
J-97IIの2Pin(青線、黄線)コネクタをエンジンスターターのセンサーハーネス キーレスエントリー接続コネクタへ接続するとドアロック制御が可能です。
- 弊社製品よりドアロックを行うと、ルームランプが点灯し約30秒後に消灯します。



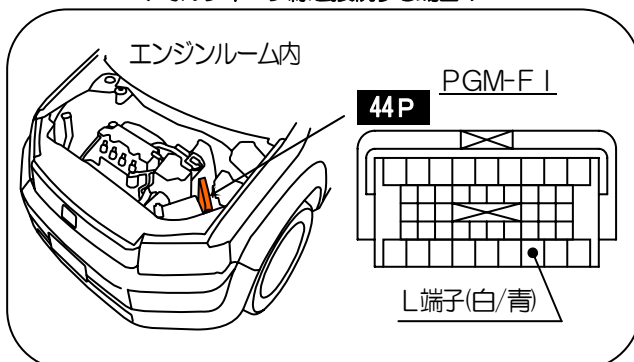
フットブレーキスイッチ

4P



フットブレーキ(茶)

< オルタネータ線を接続する場合 >



エンジンの始動性が悪い(かかっても止まるなど)場合は、上図を参照にL端子(オルタネータ配線)の接続を行ってください。

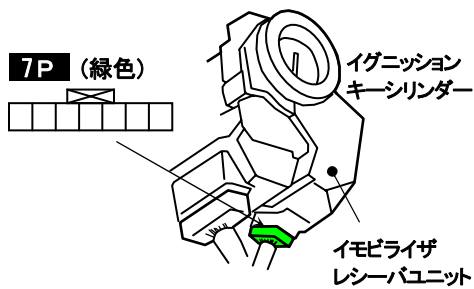
車種別接続

管理 No. H-0078

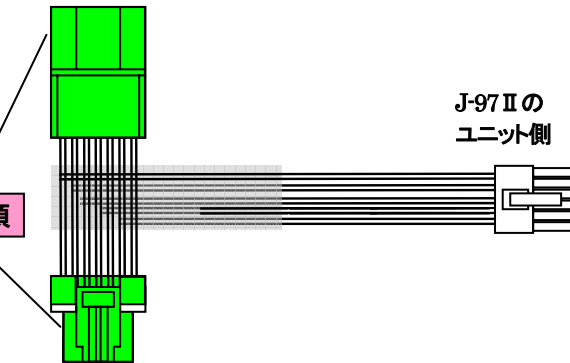
メーカー	ホンダ	車体型式	RT1~4
車種	クロスロード（スマートキーシステム無し車）	年式	H19.2~H22.8
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

J-97II ハーネス A の接続

イモビライザレシーバ
ユニット（下図参照）に
割り込み接続します。



接続必須

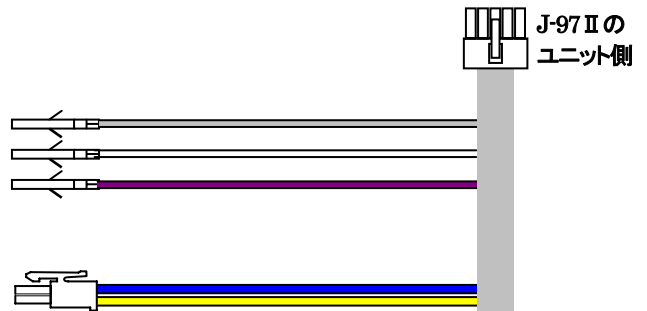


左図の7極カバーを外して、J-97II
付属ハーネスを割り込み接続します。

J-97IIハーネス B の接続

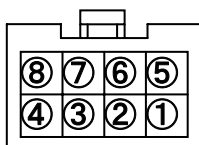
接続必須 エンジンスターター センサーハーネスの
空き端子（イモビA、イモビB、紫線）へ接続

エンジンスターター センサーハーネスの
キーレスエントリー接続コネクタへ接続



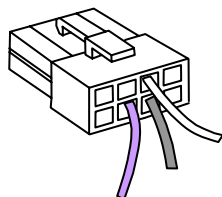
*** 接続を行うと、エンジンスターターのドアロック機能（エンジンスターターのリモコン操作によるドアロック/アンロック）がご使用できません（J-97IIの取り付けを行うことでドアロック機能が可能となるため、ドアロック機能用の別売品は不要です）**

センサーハーネスが8ピンタイプでの接続

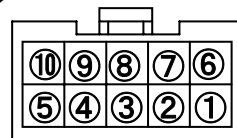


スターターユニットの
センサーハーネス
（コネクタ-2）が
8ピンのコネクタ

- ② 端子…イモビ対応アダプターの灰黒線を接続します
 - ⑥ 端子…イモビ対応アダプターの白黒線を接続します
 - ③ 端子…イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- * 他の端子には接続しないでください。

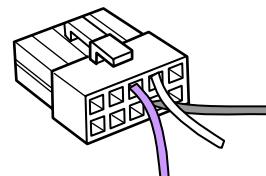


センサーハーネスが10ピンタイプでの接続



スターターユニットの
センサーハーネス
（コネクタ-2）が
10ピンのコネクタ

- ② 端子…イモビ対応アダプターの灰黒線を接続します
 - ⑦ 端子…イモビ対応アダプターの白黒線を接続します
 - ⑧ 端子…イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- * 他の端子には接続しないでください。



イモビ対応アダプターJ-97Ⅱの登録

登録の前に

J-97Ⅱの登録を行う前に、必ず、エンジンスターターで次の設定を行ってください。

- ・Pポジション検出（ブレーキペダル操作での設定方法を行います）

その後、以下の手順でJ-97Ⅱの登録作業を行います。

J-97ⅡのID登録

イモビID登録作業は、ドアがアンロックの状態で行ってください。

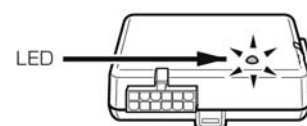
- 1 キーシリンダーに**メカニカルキー**を差し込みます。（差し込んだままにします）

IDが未登録のとき（初めて取り付けしたとき）は電源をONと同時にLEDが赤点滅します。

- 2 エンジンスターターのリモコン操作でエンジン始動を行います。

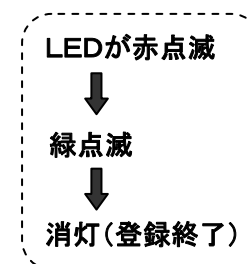
LEDが赤点滅 → 緑点滅 → 消灯することを確認します。

＊緑点滅動作は短時間で行われ、消灯に変化します。



- 3 エンジンスターターのリモコン操作でエンジンを停止し、キーシリンダーからキーを抜き取ります。

LEDが変化しない場合、配線の接続先を確認し、再度、**1** から登録作業を行ってください。



以上で登録作業は完了です。リモコン操作でエンジン始動の確認をしてください。

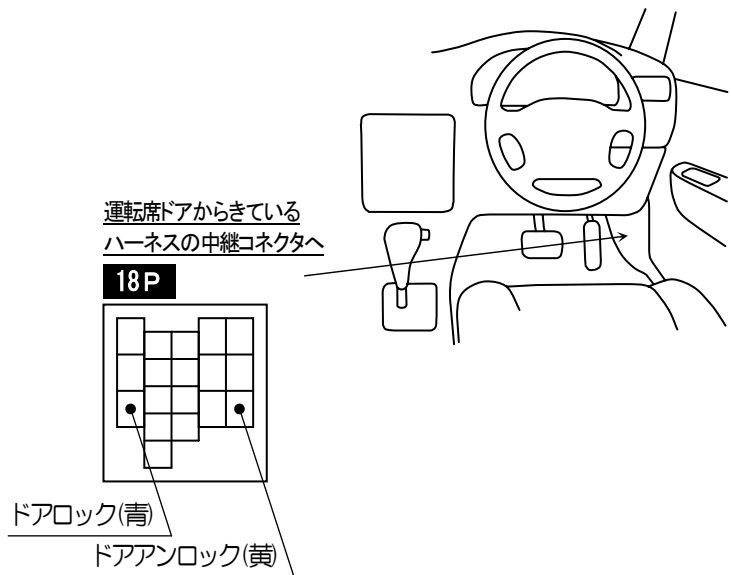
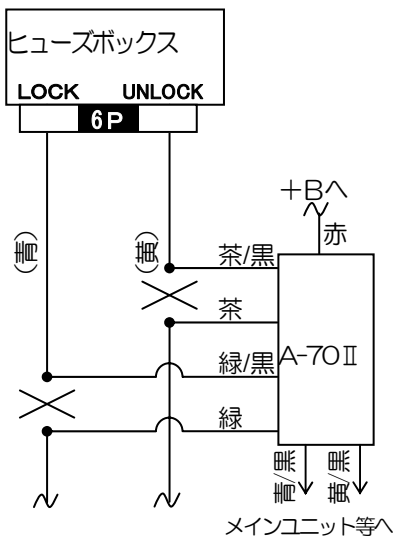
メーカー	ホンダ	車体型式	RT1~4
車種	クロスロード (スマートキーシステム無し車)	年式	H19.2~H22.8

オートキーレスシステム (VE-K*) を取付ける場合の接続方法

＜ オートキーレスシステム (VE-K*) を単体でご使用する場合 ＞

- オートキーレスシステム(VE-K*)のみをご使用する場合、**ドアロックアダプター A-70II** が別途必要です
- オートキーレスシステム(VE-K*)のみ取り付ける場合、**J-97 II** は使用しません

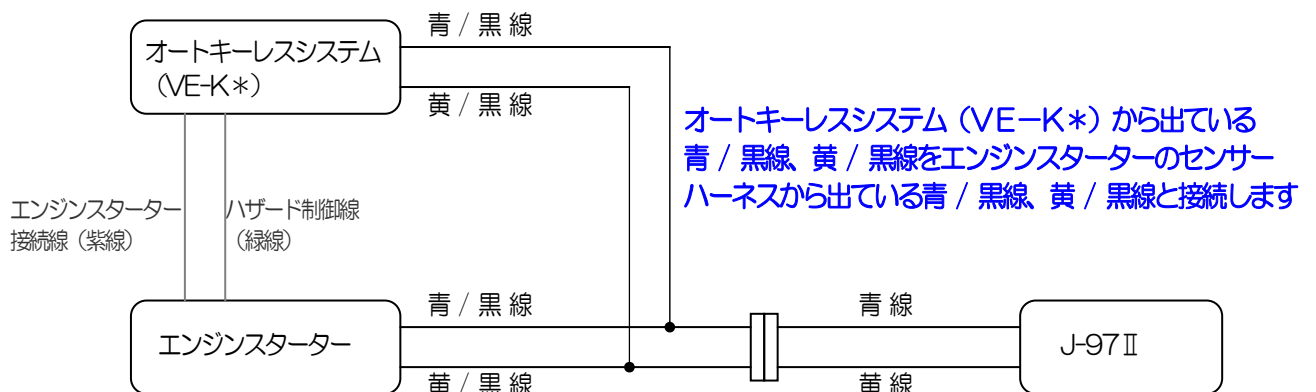
◎ドアロック接続



＜ オートキーレスシステム (VE-K*) とエンジンスタートを併用してご使用する場合 ＞

- オートキーレスシステム(VE-K*)をご使用するため、**別売品は不要**です

オートキーレスシステム (VE-K*) に付属されているキーレスエントリー線は使用しません



ワイパー制御アダプター取り付け情報

管理 No. H-0078

メーカー	ホンダ	車体型式	RT1~4
車種	クロスロード	年式	H19.2~H22.8
ワイパー制御アダプター		J-13	

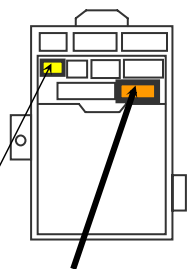
注意事項

J-13の取り付け場所は、ヒューズボックス裏側になり、接続位置のすぐ近くには、エアバックのコネクターがあります。
安全に作業を行うために、バッテリーのマイナス端子を外し約3分経過してから作業を行ってください。

エアバックのコネクターがショートするとエアバックが作動する恐れがあります。
 取り付け作業時には、車両の安全装置や運行装置の動作に支障の無いよう配線の引き回しを行ってください。

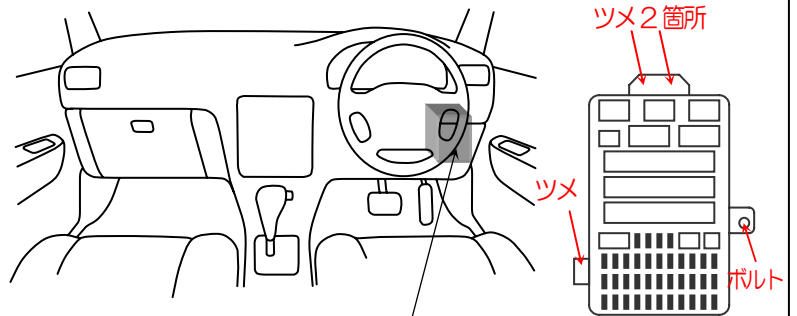
取り付け場所

ヒューズボックス部裏側



J-13 接続位置(20Pin カブラ 白色)

<注意>
 エアバック用 コネクター (黄色) があります。
 コネクタ (黄色) を外さないように作業を行ってください。
 コネクター内の端子がショートするとエアバックが開く恐れがあります。



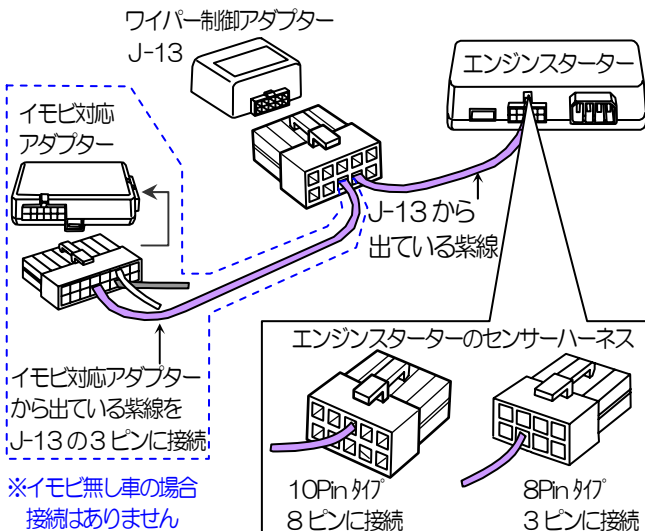
ヒューズボックス部

ヒューズボックス手前側に見えるコネクターを外し、ヒューズボックスを固定しているボルト1箇所と、左側面に有るツメ1箇所と上部に有るツメ2箇所を外すと、ヒューズボックスが下にスライドできます。
 ヒューズボックスの裏側に接続されているコネクタを確認し、エアバック用のコネクタ (黄色) に注意し作業を行ってください。

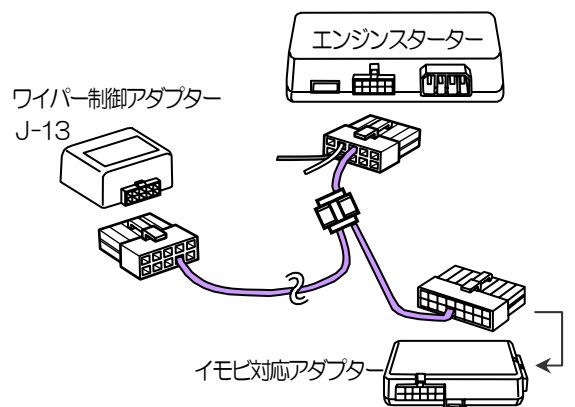
配線接続方法

J-13 から出ている赤線は常時電源へ接続し、黒線はGND (ボディアース) へ接続します
 紫線は下記の接続方法となります

<イモビ無し車の場合>
<新たにエンジンスタターを取り付ける場合>



<イモビ付車ですでにエンジンスタターを使用している場合>



エンジンスタターのセンサーハーネスにすでに接続されている紫線に、J-13の紫線をエレクトロタップを使用して接続いたします。